

令和6年度 独立行政法人福祉医療機構 契約監視委員会 議事概要

○日時等 令和6年6月21日（金）（10：25～11：55）

於：機構9F特別会議室

○出席者 委員： 中村 洋 委員（慶応義塾大学大学院経営管理研究科教授）
原木 詩人 委員（弁護士）
近藤 浩明 委員（公認会計士）
砂田 晃一 委員（当機構監事）
片桐 春美 委員（当機構監事）

【議事内容】

審議事項

- (1) 契約点検結果【新たな競争性のない随意契約】（令和5年4月～令和6年3月）
- (2) 契約点検結果【2か年連続一者応札・一者応募】（令和5年4月～令和6年3月）
- (3) 令和5年度調達等合理化計画にかかる取り組み状況
令和6年度調達等合理化計画(案)

【審議結果】

審議事項について審議のうえ、了承された。

【主な意見・質問及び回答】

(1) 「新たな競争性のない随意契約」について

(主な意見等)

- ・ 随意契約に至った経緯については、第三者の疑問が残らないよう、どのような理由で随意契約とせざるを得なかったのか、調達等合理化推進委員会において、判断された理由をもう少し詳細な記録として残し、当委員会に提示するだけでなく、対外的に説明できるようにしておくべきである。
- ・ 低入札を理由とする随意契約の事例では、質が十分ではない事業者を見抜けるような技術点の設定に、工夫の余地があるものとする。

(回答)

- ・ 随意契約の経緯・経過の記録等、充実させて参りたい。いただいたご意見を参考に、改善すべきところを改善したい。

(2) 「2か年連続一者応札・一者応募」について

(主な意見等)

- ・ 一者応札・一者応募への対応として、これまでの機構の取組みのほか、受託のしやすさを理由とした発注規模の縮小の検討や、事業者側の計画的な人員配置・育成を理由としたもう少し長い期間での契約の検討が考えられる。これまでになかった新しい知見で参加資格の要件を見直してみることも重要と考える。

(回答)

- ・ 今後の調達において、ご指摘の点を踏まえて検討してまいりたい。

(3) 「令和5年度調達等合理化計画にかかる取り組み状況」及び「令和6年度調達等合理化計画(案)」について

(主な意見等)

- ・システム調達は、一定の事業者には偏り過ぎないようにチェックが求められ、また、大きな調達では不正に発展することのないよう、調達部門や情報システム部門の職員への適切な研修を行うことが求められる。

(回答)

- ・ご指摘いただいた点については、実態に即した形で今後検討して参りたい。

以上